

安全セミナー In 大阪

機械電気設備の安全対策

～(IEC60204-1:2005に基づく)～

機械装置の制御盤など、機械の電気設備の安全に関する国際規格であるIEC60204-1(JIS B 9960-1)は、多くの個別機械の規格に参照されており、機械の電気設備を設計する上で非常に重要な規格です。

この講座では、過電流保護、保護ボンディング(接地)、制御システム、操作部(MMI)、制御盤、配線などの内容をわかりやすく解説致します。

この講座は、厚生労働省発行(基安発0145第3号)の『設計技術者、生産管理技術者に対する機械安全教育について』の内、設計技術者(電気・制御設計者)に対する「3. 機械の安全原則 (3)電気安全規格」の内容に有効となっています。従って上記カリキュラムを実施される方、また電気安全を学ばれる方にも適した内容となっています。

受講対象

- 厚生労働省の通達(基安発0145第3号)の教育カリキュラム導入を検討されている方
- 設備保全担当、製品設計担当、設備設計担当の方
- IEC60204-1に基づいた電気設備設計の基礎を学びたい方
- 安全対策に興味がある方

日時

2017年 **11**月**8**日(水)

受付開始 13:00

講習 13:30 ~ 17:00

定員

30名

※定員になり次第×切らせて頂きます。

費用

3,000円(税込)

(当日、受付にて現金をお支払い下さい。
領収書を発行致します)

講師

IEC 国際標準化知財推進センター
セーフティリードアセッサ有資格者

お申し込み

IEECのホームページよりお申し込み下さい。

<http://jp.idec.com/ja/support/seminar>

お問い合わせ先

IEEC株式会社 大阪営業所

TEL: 06-6398-3070

担当: 辻野(ツジノ)、金沢(カナザワ)

セミナー内容

1. IEC60204-1:2005の位置づけ
2. 各国の国家規格への取り込み状況
3. 適用範囲
4. 規格の構成
5. 機械の電気制御部・制御盤・操作部
6. 関連文書・警告表示
7. 設備の検証

会場

IEEC本社/技術研究センター
2F ホールA 大阪市淀川区西宮原2-6-64



- 地下鉄御堂筋線「新大阪」駅4番出口より徒歩15分
- JR「新大阪」駅 北出口より、地下鉄御堂筋線「新大阪」4番出口
経由 徒歩約20分
- 阪急宝塚線「三国」駅 中央口より徒歩約10分